金海市大成洞古墳博物館・海の道むなかた館交流

金海大成洞古墳群パネル展

古代東アジア交易の架け橋

宗像市と姉妹都市関係にある韓国の金海（キメ）市には、今から約1700年前、金官加耶という国が存在していました。金海市にある大成洞古墳群は、金官加耶を支配した人々の墓です。現在、金海市は「加耶古墳群」の構成資産として大成洞古墳群の世界遺産登録を目指しています。このパネル展では、大成洞古墳群からみつかった国際色豊かな出土品を紹介するとともに、その被葬者像について迫ります。

会期 平成27年12/22火 ▶ 平成28年2/14日

会場 海の道むなかた館　常設展示室

休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）
※12月28日～12月31日は休館

開館時間 9:00～18:00　※1月1日～1月3日は臨時開館のため9:00～17:00

注目！

西谷館長ギャラリートーク

1月1日金祝・2日土・3日日
【時間】各日 10:00～（1時間程度）
【場所】常設展示室

海の道むなかた館では、お正月三が日に、お正月企画展にちなみ「金海（キメ）」をテーマにした、館長のギャラリートークを開催します。毎回好評のギャラリートーク、ぜひご来館ください。

1月1日金祝
ムナカタ国と狗邪韓国

1月2日土
金海の大成洞古墳群

1月3日日
金海とムナカタ

西谷館長